<table>
<tr><td colspan="5">航　空　自　衛　隊　仕　様　書</td></tr>
<tr><td rowspan="2">仕様書の
種　　類</td><td>内容による分類</td><td colspan="3">装　備　品　等　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>性質による分類</td><td colspan="3">個　別　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>物品番号</td><td>３８２５－４２４－３３５７－５</td><td colspan="3">仕　様　書　番　号</td></tr>
<tr><td rowspan="6">品　　名
又は
件　　名</td><td rowspan="6">除雪トラック　６×６（改）</td><td colspan="3">ＣＰＳ－Ｖ３８０９６－７</td></tr>
<tr><td>大臣
承認</td><td colspan="2">平成　５年　６月２５日</td></tr>
<tr><td>作成</td><td colspan="2">平成　５年　５月１２日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">改正</td><td colspan="2">平成２０年１０月２３日</td></tr>
<tr><td colspan="2">平成２１年　６月２２日</td></tr>
<tr><td colspan="2">作成部
隊等名</td><td>補　給　本　部</td></tr>
</table>

1　総則

1.1　適用範囲

この仕様書は，航空自衛隊の飛行場地区において除雪作業に使用する除雪トラック６×６（改）について規定する。

1.2　用語及び定義

この仕様書に用いる主な用語及び定義は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の1.2 及びＣ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の1.2 による

1.3　引用文書

この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部をなすものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお，引用文書に定める内容がこの仕様書に定める内容と相違する場合は，c)を除き，この仕様書に定める内容が優先する。

a)　**規格**

ＪＩＳ Ｄ ６６０６　トラックトラクタ及びトレーラ用７極電線カップリング

ＪＩＳ Ｒ ３２１１　自動車用安全ガラス

ＩＳＯ　１７２８　Ｒｏａｄ ｖｅｈｉｃｌｅｓ－Ｐｎｅｕｍａｔｉｃ ｂｒａｋｉｎｇ ｃｏｎｎｅｃｔｉｏｎｓ ｂｅｔｗｅｅｎ ｍｏｔｏｒｖｅｈｉｃｌｅｓ ａｎｄ ｔｏｗｅｄ ｖｅｈｉｃｌｅｓ－ｉｎｔｅｒｃｈａｎｇｅａｂｉｌｉｔｙ

ＮＤＳ Ｚ ８２０１　標準色

b)　**仕様書**

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８　車両等共通仕様書

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７　調達品等一般共通仕様書

品　　　　名	除雪トラック　６×６（改）

c)　**法令等**

自衛隊の使用する自動車に関する訓令（昭和４５年防衛庁訓令第１号）

2　製品に関する要求

2.1　設計条件

設計条件は，次によるほか，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の2.1 によるものとし，**自衛隊の使用する自動車に関する訓令**（以下，“**訓令**”という。）に適合するものとする。

a)　**除雪条件**　除雪条件は，次による。

1)　操作性に優れていること。

2)　全気象条件下の昼夜間とする。

3)　使用場所は，飛行場内の舗装された所及び未舗装の道路等の平担地とする。

b)　**走行条件等**　走行条件等は，次による。

1)　総輪駆動であること。

2)　耐寒性は，市販型寒冷地仕様とする。

2.2　材料・部品・加工方法

材料，部品及び加工方法は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の2.2 による。

2.3　構成

構成は，次による。

a)　機関

b)　動力伝達装置・走行装置

c)　制動装置

d)　懸架装置・かじ取り装置

e)　フレーム

f)　操縦室

g)　荷台（カウンタウエイト装置）

h)　除雪装置

i)　灯火類等

2.4　構造・形状・寸法・質量

2.4.1　構造

2.4.1.1　全般

市販１０ｔクラス６×６キャブオーバタイプトラックに推進角可変式フロントプラウ（ワンウェイ形）を架装したもので，必要に応じた残雪除去器材をけん引することができる構造とする。

なお，その他規定のない事項については，製造会社標準仕様とする。

2.4.1.2　**機関**

機関は，次による。

a)　**種類・形式**　水冷４サイクルディーゼル機関

b)　**最高出力**　　２７２kW以上

c)　**最大トルク**　１２７５N･m 以上

d)　**燃料タンク**　容量３００Ｌ以上

2.4.1.3　**動力伝達装置・走行装置**

動力伝達装置及び走行装置は，次による。

a)　駆動方式は，フルタイム式全輪駆動とする。

b)　後軸は，デフロック付きインターアクスルデフ及びリミテッドスリップデフ付きアクスルとする。

c)　走行用変速機は，自動変速機とし，操作性に優れ除雪能力を向上させるものとする。

d)　タイヤは，スタッドレスタイヤとする。

2.4.1.4　**制動装置**

制動装置は，次による。

a)　主ブレーキは，空気式全輪作動型とし，制動時の車両方向安定性向上のアンチロックブレーキシステム（ＡＢＳ）装置を装着し，エアー配管には，水分除去のエアドライヤを設けるものとする。

　なお，補助ブレーキとして，排気ブレーキ装置付き又は圧縮圧開放式エンジンブレーキを設けるものとする。

b)　トレーラ用ブレーキのエアカップリングは，ＩＳＯ　１７２８のコネクタを装着する。

2.4.1.5　**フレーム**

コ形断面のはしご形とし，最後部クロスメンバー中央部にけん引装置（ピントルフック式）を取り付けるものとする。

2.4.1.6　**操縦室**

操縦室は，次による。

a)　乗車定員は，２名以上とし，操縦手席は，前後移動及びリクライニング調節できるのもとする。

b)　窓に使用するガラスは，**表１**による。

品　　　　　名	除雪トラック　６×６（改）

表１－窓に使用するガラス

項目	規定
前窓	ＪＩＳ　Ｒ　３２１１　自動車用（熱線入り合わせガラス）
後窓	製造会社標準仕様（熱線入りガラス）
側面ドア窓	ＪＩＳ　Ｒ　３２１１　自動車用（熱線吸収強化ガラス）

c)　前窓ふき器は，前３連式（スノーブレード付），後２連式（スノーブレード付）とする。

d)　前方にベンチレータを設けるものとする。

e)　暖房器は，製造会社標準仕様のものを取り付けるものとする（デフロスタ兼用）。

f)　粉末消火器　ＡＢＣ１．８kg・加圧式・自動車用（消防法の規格適合品）の取付金具を操縦室内に取り付けるものとする。

g)　工具収納箱（製造会社標準仕様）を設けるものとする。

h)　計器板には，運行記録計“電気式１日計用（１２０km／ｈ)”のほか，製造会社標準仕様の計器類を設けるものとする。

i)　ＡＭ／ＦＭラジオ（製造会社標準仕様）を設けるものとする。

j)　スノースイーパ用コントロールケーブルＢＯＸを積載するための棚及びコントロールケーブルとコントロールＢＯＸを接続するためのコネクタを設置する。

k)　バックミラーは，熱線入りとする。

l)　プラウ，スノースイーパの基本操作とプラウ・ブラシの同時昇降を行えるプラウ，スノースイーパ連動操作盤を運転席左側前方に設置するものとする。

m)　空調装置（エアコン）製造会社標準仕様を取り付けるものとする。

2.4.1.7　荷台

鉄製の自動スライド式カウンタウエイト（約５５００kg）を有する。

2.4.1.8　除雪装置

除雪装置は，次によるほか，着脱が容易な構造であるものとする。

a)　プラウは，次による。

1)　鋼板及び型鋼溶接構造に，切刃（ウレタンゴム製）をフロントバンパ部に取り付けたプッシュフレームに装着され，プラウ駆動用油圧ポンプ（タンク容量８０Ｌ）の油圧により昇降する。

2) 刃先地上高調整は，プラウ支持車輪（交換可能，ソリッドタイヤ式）で行うものとする。

b) プラウ推進角は，車両旋回角度に応じて段階的に，プラウ推進角に自動連動できる進行角可変とする。

2.4.1.9　灯火類等

灯火類等は，次による。

a) **訓令**の保安基準の灯火類のほかに，次の灯火を備えるものとする。
  1) 補助前照灯（淡黄色）
  2) 作業灯（淡黄色又は白色）　　操縦室後方左側及び後方上部
  3) 航空標識灯（黄赤色１５Ｗ）　操縦室上部
  4) 黄色回転灯（作業表示灯）　　操縦室上部
  5) 尾灯は，凍結防止熱線入りとし，着雪防止板を取り付けるものとする。

b) トレーラ用カップリングは，ＪＩＳ Ｄ ６６０６の１形等を装着するものとする。

c) 車体後部に，スノースイーパ用コントロールケーブルを接続するためのコネクタ（防水カバー付）を設置する。

なお，車体後部のコネクターと操縦室内のコネクターには，スノースイーパのコントロールに必要な配線を施すものとする。

2.4.2　形状・寸法

寸法は，**表２**によるほか，形状及び寸法は，**付図１**を参考とし，細部は承認図面よる。

表２－寸法　　　**単位** mm

項目	諸元
全長	最大１３５００
全幅	最大４９５０
全高	最大３８００

2.4.3　質量

質量は，**表３**による。

表３－質量　　　**単位** kg

項目	諸元
車両質量	最大２１８４０
車両総質量	最大２２０００

品　　　　名	除雪トラック　6×6（改）

2.5　外観・性能

2.5.1　外観

外観は，次による。

a)　有害な傷，割れ，まくれ，その他の欠陥があってはならない。

b)　各部の塗装及びめっきにむらがあってはならない。

c)　塗装は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の2.3 によるものとし，車体外部は，ＮＤＳ　Ｚ　８２０１の色番号１３０７　山吹色（２）により塗装し，細部は，承認図面による。

2.5.2　性能

性能は，表４によるほか，製造会社標準仕様とする。

表４－性能

名称	除雪性能	規定
トラック	路面除雪幅	最小４．８ｍ
	最高速度	８０km／ｈ以上
	登坂能力	tan θ　０．４以上
	最小回転半径	１２ｍ以下
フロントプラウ	直進除雪時	プラウ推進角約４５度において，約４８００㎜とする。
	右旋回除雪時	プラウ推進角約５６度及び約６８度において，約４４００㎜とする。

2.6　製品の表示

製品の表示は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の2.4 によるほか，細部は承認図面による。

3　監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

4　出荷条件

出荷条件は，商慣習による。

5　その他の指示

5.1　提出書類等

提出書類等は，次による。

a)　類別原資料は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.1.1 による。

b)　取扱説明書は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の5.1.2 による。

c)　車両法適用除外指定申出書関連書類は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の5.1.3 による。

d)　完成写真等は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の5.1.5 による。

e)　車両等主要諸元資料は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の5.1.6 による。

5.2　自動車検査証・車歴簿

自動車検査証及び車歴簿は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の5.3 及び5.5 による。

5.3　附属品・予備品

附属品及び予備品は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の5.6 によるほか，次による。

5.3.1　附属品

附属品は，次による。

a)　非常信号灯［国土交通省保安基準適合品，乾電池式(単３アルカリ乾電池)，懐中電灯兼用式，ミニチュアバルブ(２．５Ｖ以上，０．３Ａ)，肩掛けフック付き］　１個

b)　粉末消火器 ＡＢＣ・１．８kg・加圧式・自動車用（消防法規格の適合品）　１個

5.3.2　予備品

予備品は，次による。

a)　予備タイヤ（ディスクホイール付）前輪用　１本

b)　除雪装置用エッジ　１台分

5.4　承認用図面・色見本

契約の相手方は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.3 により，次の承認用図面及び色見本を作成のうえ，提出し，承認を受けるものとする。

a)　**承認用図面**　承認用図面は，次による。

1)　外形図（寸法及び質量を含む）

2)　塗装配置図及びマーキング図面

3)　航空自衛隊標識図

4)　銘板

5)　その他必要な図面

b)　**色見本**　車体外部

5.5　装備品等不具合報告（ＵＲ）対策

装備品等不具合報告（ＵＲ）対策は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.4 による。

5.6　技術変更提案（ＥＣＰ）

技術変更提案（ＥＣＰ）は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.7 による。

単位 mm

付図１ー除雪トラック ６×６（改）の形状